

# FAIRPLAY NEWS

フェアプレイで  
日本を元気に  
あいくしゅ、あいさつ、ありがとう



## みんなに支えられて

1 ある朝、堂々ちゃんの家  
早くしないと  
おくれちゃう  
わよ  
ねむー

2 わかってる  
わよ  
今日の大会、  
がんばってね!

3 堂々、  
がんばれー!

4 堂々ちゃん

5 残念だったね  
でも、次のレースで  
頑張れば大丈夫よ

6 そんなこと、言われなく  
てもわかって  
るわよ!

7 次のレースは午後から  
だから、お弁当食べよう

8 今日は、  
朝早かったから  
お腹ペコペコ  
おっ、  
手作り弁当か。  
おいそうだねえ

9 7っ!!

10 お母さんは、  
私が起きる前  
に作ってくれ  
たんだ…

11 お父さんも、  
仕事で疲れていても、  
毎回送ってくれる

12 がんばれー!

13 はーい、  
がんばりまーす!

14 みんながスポーツを  
楽しめるのも、お父さんや  
お母さんの支えや、

15 たくさんの人達のサポートが  
あるからなんだよ。感謝の気持ちを  
お母さんの支えや、  
忘れないでね。

★登場人物★



正々(セイセイ)くん  
スポーツが大好き。元気なパンダの男子。「笹かま」が大好き。



堂々(ドウドウ)ちゃん  
スポーツが大好き。しっかり者のパンダの女子。「笹団子」が大好き。

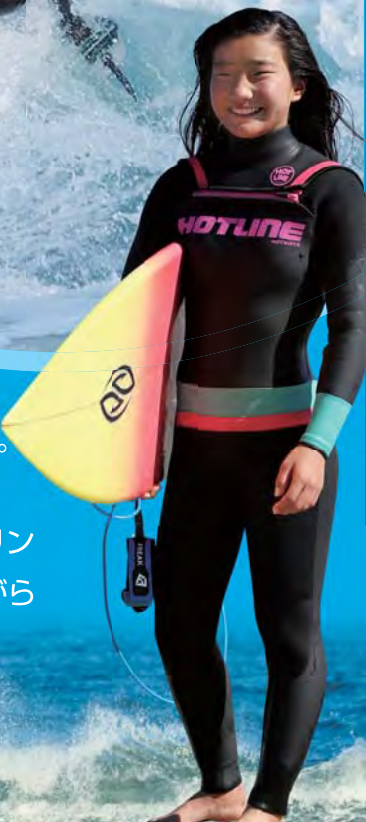


## オリンピックへの道 サーフイン 中塩佳那選手

### 地元の海で開催されるオリンピック。 出場を目指して冬の海でも練習。

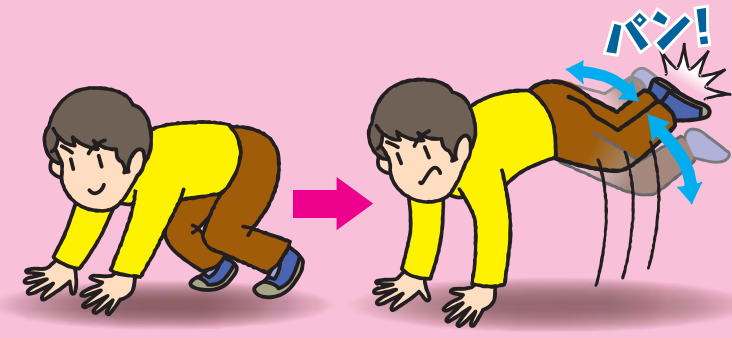
2020年東京オリンピックで新たに追加種目となるサーフィン。会場は千葉県の九十九里浜に決定しました。そこで、毎日練習をしているのが中学1年生の中塩選手。お兄さんがやっているところを見て興味を持ち、始めたのが5歳の頃。すぐに面白さに夢中になり、小学2年生の頃には、冬の海でも、お兄さんと一緒に練習するようになりました。

「もちろん寒いけれど、それよりも楽しい方が上」。九十九里浜には、日ごとに変わる良い波のポイントを探しながら、お母さんが車で連れて行ってくれます。日本各地で行われる大会にも、長距離を運転。「家族には、本当に感謝しています」と話す中塩選手。オリンピック出場を目指して、地元の海で、今日も楽しみながら練習をしています。



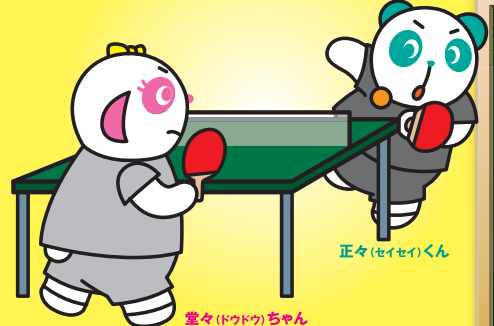
## 足ではくしゅ

- カエルのようなかっこうで両手を床につく。
- 両手で支えながら両足を跳ね上げ、足ではくしゅ!
- 1回、2回、3回と回数を増やしていこう!



### 何回できるか、挑戦しよう!

## フェアプレイ語録



「素質とは努力と忍耐を継続できること。」  
水谷隼(卓球選手)

リオデジャネイロオリンピックで卓球男子団体銀メダルとシングルス銅メダルを獲得した水谷選手。素質とはよく言うけれど、もともとの能力にはそれほど差があるものではない。努力と忍耐を続けることで、その能力が磨かれる。

